

レディーヌ通信 8月号

(H29.7.25発行)

当院の平成29年上半期の体外受精の成績

採卵周期数	150周期	採卵した人は116人。のべ150周期。
施行した人の年齢	29～46歳	平均38.5歳
採取できた卵子数	1495個	平均10.0個(1個～39個)
受精した卵子数	735	平均5.3個
移植も凍結もできず	33/150	22.0%(平均年齢40.4歳)



日本産科婦人科学会の集計では、2014年の採卵総周期数(顕微授精なども含む)は236,516周期でした。

当院の平成29年上半期の新鮮胚移植の成績

新鮮胚移植した人は12人。のべ12周期
(1～2個)平均1.3個

胚移植数	16個
妊娠率	16.7% (2/12)
分割胚移植(平均39.6歳)	0% (0/8)
胚盤胞移植(平均36.5歳)	50.0% (2/4)
妊娠した人の年齢	36.0歳

日本産科婦人科学会の集計では、2014年の新鮮胚移植あたりの妊娠率は21.0%、単一胚移植率は78.2%(当院では66.7%)でした。当院では、融解胚移植の方が妊娠し易いと考えられるケースにおいて、新鮮胚移植は施行していません。

当院の平成29年上半期の融解胚移植の成績

施行した人の年齢	25～46歳	平均37.1歳
胚移植数	250個	平均1.2個
妊娠率	35.5%	(77/217)
分割胚移植(平均40.9歳)	14.6%	6/41 (平均1.3個)
胚盤胞移植(平均36.1歳)	40.7%	70/172 (平均1.1個)
二段階胚移植(平均40.3歳)	25.0%	1/4
妊娠した人の年齢	28～44歳	平均36.1歳



2014年、日本産科婦人科学会の集計による凍結胚を用いた治療周期数は157,042周期、融解胚移植あたりの妊娠率は全国平均で33.4%、単一胚移植率は81.1%(当院では85.3%)でした。(分割胚移植は基本的に胚盤胞に至らなかった、あるいは至りそうにないケースでおすすめております。その為、平均年齢は高く妊娠率は低いのですが、胚盤胞に至らない症例でもある程度妊娠できるという多少のメリットはあると考えております。)

当院の平成29年上半期の人工授精の成績

人工授精した人は94人。

施行数	185件(平均35.1歳、24～46歳)
妊娠した人	19人(平均35.1歳、27～41歳)
妊娠率	施行あたり10.3%(患者様あたり20.2%)

人工授精の妊娠率は一般には5～10%といわれています。



お知らせ

6月22日から4週間のカウンセリング件数は、予約のカウンセリングが6件、診察に来られた際に必要に応じて行った随時のカウンセリングは7件でした。